

三国木部まちづくり協議会 ビオトープ公園再生プロジェクト

『ホタル幼虫の放流会』を開催します

令和6年3月11日

各報道機関 御中

三国木部まちづくり協議会
会長 片口 忠弘
三国木部ホタル研究所
所長 森岡 正己

日ごろより、三国木部地区の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

みだしのことについて、三国木部ホタル研究所では木部地区がホタルの舞う里になるように、昨年6月よりホタルを卵から幼虫へと育ててきました。下記のとおり幼虫を水路に放流しますので、是非ご取材のほどよろしくお願いたします。

記

- 日時 令和6年3月18日（月） 午前9時45分から
- 場所 坂井市三国町楽円地籍 ビオトープ公園内
学校田周囲の水路
- 放流する者 三国南小学校5年生32名
- 幼虫を放流するに至った経緯
 - ①昨年6月に採取したゲンジボタルのメス4匹オス15匹を産卵箱で飼育
 - ②7月に産卵箱から約1000匹の幼虫が孵化しているのを確認後、2つの飼育ケースで500匹ずつ飼育（屋外飼育）
 - ③11月2つの飼育ケースに100匹の幼虫（約2cm）が生きているのを確認
 - ④12月室内飼育へ変える際に100匹の幼虫（約2.5cm）を確認
 - ⑤今年3月100匹を水路に放流

【お問い合わせ先】
三国木部ホタル研究所
電話 81-2778
担当：森岡・高尾